

- 問1 1960年にフランスから独立したマリ共和国は、人口の約3割を占めるバンバラ人や、セスフォ人など多様な人々が暮らす多民族国家です。この国で、各民族が独自の言語を持ちながらも、旧宗主国の言語であるフランス語を公用語としている理由として、最も適切なものはどれですか。
（2022年 熊本県公立入試 類似）
1. 独立する際の条件として、フランス政府からフランス語の使用を義務付けられたため
2. 国内で最も人口の多いバンバラ人の母語がフランス語であったため
3. 異なる言語を持つ民族間での意思疎通を円滑にする共通の手段が必要であったため
4. アフリカ州のすべての国が、共通の公用語としてフランス語を採用しているため
- 問2 アフリカ大陸の南端に位置する南アフリカ共和国では、製造業の中でも特に自動車工業が発展しています。この国の自動車工業の特色を説明した文として、最も適切なものを次の中から選びなさい。
（2025年 東京都公立入試 類似）
1. ヨーロッパ系企業の工場が多く進出し、歴史的なつながりが深いヨーロッパ諸国への輸出が盛んに行われている。
2. 国内の自動車保有台数が1000人あたり約112台と非常に少ないため、輸出は行わず国内需要のみに対応している。
3. アジア諸国との自由貿易協定を背景に、日本や中国などのアジア市場へ向けた輸出が生産の大部分を占めている。
4. アフリカ近隣諸国への輸出を最優先するため、国境に近い内陸部の鉱山地帯に工場が集中している。
- 問3 アフリカ大陸の北東部を縦断して地中海へと注ぎ、その流域に古代文明を発展させたことでも知られる、世界最長級の河川の名前を選びなさい。
（2017年 三重県公立入試 類似）
1. ライン川
2. メコン川
3. アマゾン川
4. ナイル川
- 問4 ある国の貿易状況において、輸出額の約22%を茶が占め、次いで装飾用切花や野菜・果実といった農産物が上位に並ぶ一方で、輸入額では石油製品が約20%を占め、機械類や自動車などの工業製品が多くを占めています。このような、特定の農産物や鉱産資源などの一次産品を輸出し、工業製品を輸入する貿易の形態を何と呼びますか。
（2017年 愛媛県公立入試 類似）
1. 水平分業
2. モノカルチャー経済
3. 垂直分業
4. 加工貿易
- 問5 アフリカ大陸の地図を確認すると、サハラ砂漠周辺や大陸南部などの地域において、国境線が定規で引いたような直線になっている国が多く見られます。このように、地形や民族の居住範囲を無視した人為的な境界線が引かれた歴史的な背景として、最も適切な説明を選びなさい。
（2015年 長野県公立入試 類似）
1. かつての宗主国であったヨーロッパ諸国が、現地の事情を考慮せず、経緯線などを利用して植民地の境界を定めたため。
2. アフリカ諸国が独立する際に、砂漠地帯での領土紛争を防ぐ目的で、各国の代表者が合意の上で河川や山脈に沿って線を引き直したため。
3. 古くからこの地に住む複数の民族が、それぞれの伝統的な居住地域を明確に区別するために、共通のルールとして緯線や経線を用いたため。
4. 地下資源の埋蔵場所を正確に分割して不公平をなくすために、第二次世界大戦後に国際連合が主導して直線的な境界を設定したため。
- 問6 アフリカ州の国々の経済において、特定の農産物や鉱産資源の国際価格の推移が、国の経済成長に直接的な影響を与える理由として、正しいものはどれですか。
（2015年 富山県公立入試 類似）
1. 特定の製品の価格が安定していることが、海外からの多額の経済援助を受けるための絶対的な条件となっているため。
2. 輸入した原材料を高度な技術で加工して輸出する、加工貿易の仕組みが全国的に確立されているため。
3. 多くの国で工業化が進んだ結果、農産物や鉱産資源を燃料として大量に輸入しなければならなくなったため。
4. 輸出額に占める特定品目の割合が高く、国際的な取引価格の変動が国の財政収入に直結する構造になっているため。
- 問7 地球上の埋蔵量が非常に少なかったり、技術的・経済的な理由で取り出すのが難しかったりする一方で、スマートフォンや電気自動車といったハイテク製品の製造に欠かせない金属の総称として正しいものを選択してください。
（2018年 埼玉県公立入試 類似）
1. レアメタル
2. ベースメタル
3. 非鉄金属
4. 貴金属
- 問8 古代エジプト文明がナイル川の流域で発展した背景として、この河川が果たした役割についての説明で最も適切なものを次の中から選びなさい。
（2023年 三重県公立入試 類似）
1. 川の流れが非常に急であったため、上流から大量の木材を運搬しやすく、巨大な木造建築が数多く作られた。
2. 一年を通じて降水量が非常に多いため、洪水などの災害が全く起こらず、安全な居住地として適していた。
3. 世界で最も全長が短い河川であったため、流域全体の治水や管理を少人数の集落で容易に行うことができた。
4. 定期的な氾濫によって上流から肥沃な土砂が運ばれたため、乾燥地帯において安定した農業を行うことができた。
- 問9 かつてアフリカ州の多くの地域は、ヨーロッパ諸国などの本国から移住した人々が統治したり、他国の強力な支配下に置かれたりしていました。このような、他国の支配下にある地域のことを何と呼びますか。
（2024年 岡山県公立入試 類似）
1. 植民地
2. 独立国
3. 保護国
4. 自治領
- 問10 茶や装飾用切花などの一次産品を輸出し、石油製品や機械類などの工業製品を輸入する経済構造を持つ国々が、経済的な自立を目指す上で直面している課題の説明として、最も適切なものはどれですか。
（2017年 愛媛県公立入試 類似）
1. 一次産品は国際価格の変動や天候の影響を受けやすく、輸出収入が不安定になりやすい。
2. 高度な技術が必要とする製品を大量に輸出しているため、近隣諸国との貿易摩擦が生じやすい。
3. 輸出入の品目が多岐にわたっているため、特定の産業を重点的に育成することが難しい。
4. 原材料を輸入して高付加価値な製品を輸出する構造のため、国内の労働賃金が高騰しやすい。
- 問11 南アフリカ共和国における自動車工業の立地と生産体制について述べた文として、正しいものを次のうちから選びなさい。
（2025年 東京都公立入試 類似）
1. インド洋に面している地理的条件を活かし、生産された自動車のほぼ全量をインドや東南アジア諸国に輸出している。
2. 資源ナショナリズムの観点から外国企業の進出を制限しており、自国の国営メーカーのみが生産を行っている。
3. 原材料となる鉄鋼を確保するため、内陸部の砂漠地帯にある鉄鉱石の採掘現場のすぐ隣に工場が配置されている。
4. 輸出に便利な沿岸部や、北部の主要都市に自動車工場が集中しており、ヨーロッパ系企業が生産の中心を担っている。
- 問12 ナイジェリアの輸出統計では、輸出総額1028.7億ドルのうち原油が73%を占め、液化天然ガスなどの資源関連を合わせると輸出の大部分に達します。このような特定の資源に依存した経済構造が、国家運営に与える影響として最も適切な説明はどれですか。
（2018年 大分県公立入試 類似）
1. 資源の国際価格が変動することで、国の収入が不安定になる。
2. 資源採掘部門にのみ労働者が集中し、国内で深刻な労働力不足が発生する。
3. 特定の資源を輸出に回しすぎることで、国内のエネルギー供給が不足しインフレが起こる。
4. 工業製品の輸入額が輸出額を常に上回り、慢性的な輸入超過に陥る。

答え合わせ・解説

問1	答え 3 異なる言語を持つ民族間での意思疎通を円滑にする共通の手段が必要であったため	アフリカの多くの国々は、かつてヨーロッパ諸国の植民地支配を受けていた歴史があります。マリのような多民族国家では、特定の民族の言語を公用語に定めると他民族との間で不平等が生じたり、対立の原因になったりすることがあります。そのため、教育や政治、ビジネスなどの場において、どの民族にとっても中立的で共通して利用できる旧宗主国の言語（マリの場合はフランス語）を公用語として維持しているケースが多く見られます。
問2	答え 1 ヨーロッパ系企業の工場が多く進出し、歴史的なつながりが深いヨーロッパ諸国への輸出が盛んに行われている。	南アフリカ共和国は、かつての植民地時代からの歴史的背景により、ヨーロッパ諸国と経済的・文化的な結びつきが非常に強いのが特徴です。そのため、フォルクスワーゲンやメルセデス・ベンツといったヨーロッパ系の自動車メーカーが数多く工場を構えており、生産された車両は主にヨーロッパ市場へと輸出されています。統計上も、保有台数が一定数ある一方で、輸出先としてヨーロッパが際立っている点がこの国の工業の大きな特色です。
問3	答え 4 ナイル川	南から北へと流れる特異な行程を持ち、エジプトを通して地中海に注ぎます。周囲を砂漠に囲まれた地域において、この河川が定期的にもたらす水と肥沃な土壌は、古くから「エジプトはナイルのたまもの」と呼ばれるほど、人々の生活にとって不可欠な存在でした。
問4	答え 2 モノカルチャー経済	かつての植民地支配などの歴史的背景から、特定の一次産品の生産と輸出に国の経済が依存している状態を指します。この構造は、天候不順による不作や、国際市場における一次産品の価格変動が、そのまま国全体の経済に大きな影響を及ぼすというリスクを抱えています。
問5	答え 1 かつての宗主国であったヨーロッパ諸国が、現地の事情を考慮せず、経緯線などを利用して植民地の境界を定めたため。	19世紀後半以降、ヨーロッパ諸国はアフリカの植民地化を進める中で、ベルリン会議などを通じて互いの勢力圏を決定しました。その際、現地の民族分布や文化、歴史的なつながりを無視し、地図上で管理しやすい経線や緯線などの数値を基準にして機械的に境界を引きました。この直線的な国境は、独立後もそのまま引き継がれたため、同じ民族が複数の国に分断されたり、対立する民族が一つの国に共存したりすることになり、現代まで続く地域紛争や内戦の大きな要因となっています。
問6	答え 4 輸出額に占める特定品目の割合が高く、国際的な取引価格の変動が国の財政収入に直結する構造になっているため。	モノカルチャー経済下の国々では、輸出収益の大部分を特定の鉱産資源や農産物に頼っています。例えば、カカオ豆や原油などの価格が国際市場で下がると、それだけで国の外貨収入が大きく減ってしまいます。このように、自国の努力だけではコントロールできない国際価格の変動が、直接的に国の経済を左右してしまう点が、この経済構造の脆弱さといえます。
問7	答え 1 レアメタル	これらの金属は「希少金属」とも呼ばれ、現代の高度な工業製品を支える重要な資源です。産出地が特定の国や地域に偏っていることが多く、国際情勢の影響を受けやすいという課題があるため、使用済みの製品から資源を回収するリサイクルも重視されています。
問8	答え 4 定期的な氾濫によって上流から肥沃な土砂が運ばれたため、乾燥地帯において安定した農業を行うことができた。	「エジプトはナイルのたまもの」という言葉があるように、ナイル川は毎年決まった時期に増水して氾濫を起こしました。この氾濫によって上流から栄養分を豊富に含んだ土（肥沃な土壌）が運ばれたため、人々は砂漠に囲まれた環境でありながら、計画的な農耕を行うことができ、強大な国家や文明を築く基盤となりました。
問9	答え 1 植民地	本国から離れた土地に移住し、そこを自国の領土として政治的・経済的に支配する地域を植民地と呼びます。アフリカ州では19世紀後半以降、ヨーロッパ諸国によって国境が人為的に引き直され、多くの地域が植民地化されました。1960年の「アフリカの年」をきっかけに多くの国が独立しましたが、現在も言語や産業構造に当時の影響が強く残っています。
問10	答え 1 一次産品は国際価格の変動や天候の影響を受けやすく、輸出収入が不安定になりやすい。	一次産品は工業製品に比べて価格が安く設定される傾向にある（交易条件の悪化）だけでなく、生産量が天候に左右されるため、国の安定した成長を妨げる要因となります。そのため、多くの発展途上国では、特定の産品への依存から脱却するために産業の多角化や工業化が図られています。
問11	答え 4 輸出に便利な沿岸部や、北部の主要都市に自動車工場が集中しており、ヨーロッパ系企業が生産の中心を担っている。	南アフリカ共和国の自動車工場は、部品の輸入や製品の輸出に便利な沿岸部の都市や、国内最大の経済拠点である北部の都市に集まっています。この国の工業化を牽引しているのは主にヨーロッパ系企業であり、先進的な技術導入とともに、旧宗主国を含むヨーロッパ市場との強いパイプによって生産体制が維持されています。アジア市場への輸出が中心であるという事実はなく、歴史的なつながりが立地や輸出構造に色濃く反映されています。
問12	答え 1 資源の国際価格が変動することで、国の収入が不安定になる。	特定の農産物や鉱産資源の輸出に過度に依存する経済は「モノカルチャー経済」と呼ばれます。この構造の最大の問題点は、その産品の国際価格が世界の景気や政治情勢によって激しく変動するため、輸出による国の収入が安定しないことです。ナイジェリアのように原油に依存している場合、原油価格の暴落が国家財政に直接的な打撃を与えることとなります。